

我孫子市男女共同参画社会づくり講演会 2025（令和7年6月21日開催）

家族ってなあに？～自分らしい暮らし方を考える～

- ・アンケート自由記入から抜粋し、趣旨を変えない範囲で加筆。
- ・「講演に関する感想」と「テーマ、企画への意見、その他の要望」について分類し記載。

【講演に関する感想】

- 家族の形が多様化する中で日本の法制度は依然として古い価値観に縛られていると感じた。個々の生き方を尊重する社会に向けて、法制度も柔軟に進化してほしいと思う。
（男性、40歳代、市内）
- 背景、歴史的経緯等が良くわかった。客観的立場のお話で、理解しやすかった。（男性、80歳代、市内）
- 大変興味深いお話だった。（男性、60歳代、市外）
- 法的な話が多かったが、心理的なソフト面が知りたかった。（80代の）“自分らしい暮らし方を考える”というヒントも聞いたかった。質問への講師の回答が面白かった。
（女性、80歳以上、市外）
- 家族については、深く考えていなくて、「結婚し、共に生活している者」程度だったが、歴史の中で、結婚を認める、戸籍に入れることなど困難な事案があり、益々混乱してきた。家族を構成する個人を尊重した制度が望ましい、そのような社会制度ができないかと考えた。（男性、70歳代）
- 現代の生活に関係する例や意見をもっと聞いたかった。本籍はいらないのではと思った。（女性、50歳代、市内）
- わかりやすかった。もっとお聞きしたかった。（女性、70歳代、市内）
- 現在とても気になっている内容で、まずはこれまでの歴史を知る機会となった。一日も早く、誰もが生きやすい日本になって欲しいと思う。夫婦別姓も選んで人生を送ることができるように。「個人別の帳簿」という言葉に、「なるほど、それもあるかも知れない」と思った。（女性）
- 世の中の実態、考え方で難しい課題だが、できるものであれば、親・子供が夫婦の理解のもとに、同一戸籍で過ごせるような理解が望ましいと思う。（男性、80歳以上、市内）
- 家族ってなんなのかももう少し深く考えてゆきたいと思う。（男性、80歳以上、市内）
- 夫婦別姓、同性婚など、改めて考えさせられることが多くあった。（男性、70歳代、市内）
- 夫婦別姓の問題をもっとはっきりするべきと思った。なぜ別姓の問題があるのか、理由を知りたい。（男性、80歳代、市内）
- あまり考えてこなかったことを考える機会になった。（女性、70歳代、市内）
- 講師が事実婚だったのにビックリ。法学部が天職の方だなあと感心。（70歳代、市内）
- 勉強になった。（男性、60歳代、市外）
- 大変わかりやすく勉強になった。（女性、60歳代、市外）
- 選択的夫婦別姓導入してほしい。これからの未来のために。（男性、30歳代、市外）
- 法的側面だけでなく実生活との対比も知りたい。（男性、70歳代、市内）

- 国会で議論が先伸ばしになっていることのネック、戸籍法、家族法、民法について詳しくお話くださったこと、良かったと思う。(女性、80 歳以上、市内)
- 少し難しかった。(女性、80 歳以上、市内)
- 家族のあり方について、これから結婚を考えていて、重要なことだったのでためになった。(男性、40 歳代、市外)
- 大変難しい内容で、もっと時間をかけないとわかりづらいと思った。(男性、80 歳以上、市内)
- 高校生の時に教師と夫婦別姓議論で大もめし、教師に嫌われ散々の経験をし、その後も変わらない状況にやきもきしている。今日はとてもよかった。(女性、50 歳代、市内)
- 戸籍と民法に始まり、これまでの議論に至る歴史を簡潔にお話しいただき、自らの不勉強を猛省する機会になった。「柔軟な戸籍」という記録の下に自在な考え方で生きていける社会が実現できることを期待している。大村先生の生き方のお話もあり、大変ありがたく拝聴した。(女性、70 歳代、市内)
- 夫婦別姓が最も合理的だと思う。本日の講演は言葉が多くてわからないこともあったが、先生が事実婚を選んだ動機がとても良かった。(女性、70 歳代、市内)
- 家族法や民法、選択的夫婦別姓について、あまり考えることが多くなかったので、今回のお話を聴いて初めて知ることも多く、勉強になった。(女性、30 歳代、市内)
- 何を重視して国の制度を決めるのかいろいろ考えさせられた。(女性、70 歳代、市内)

【テーマ、企画、その他のご意見】

(タイトルについて)

- 学びになったが、タイトルの「自分らしい暮らし」に結びつかなかった。(女性、50 歳代、市内)
- タイトルと内容が違った。(80 代の)“自分らしい暮らし方を考える”というヒントになる話が聞きたかったので残念に思う。(女性、80 歳以上、市外)

(設営について)

- 黒板があるともっとわかりやすかったかと思う。(女性、80 歳以上、市内)
- パワーポイントなどを用いた説明がほしかった。(男性、70 歳以上、市内)
- 法律の用語でわからないものがあつた。ホワイトボードで書いてもらえると、少しはわかると思った。(女性、60 歳代、市内)

(時間配分について)

- 途中で 5~10 分くらい、休憩を入れた方が良い。みんなが聞き疲れしているように見えた。(男性、40 歳代、市内)
- 「同性婚・パートナーシップ」について詳しく知りたかった。「家族法の重要性と日本の家族法」について、法律の制定と歴史については、講演会の時間が限られているので、分かり易く簡略化してほしかった。(女性、80 歳以上、市内)
- もう少し論点を絞って講演を短くし、参加者の議論が活発になる時間があつた方がよかった。(女性、30 歳代、市内)

(その他)

- 千葉県内で我孫子市だけが男女共同参画宣言都市だということにまず驚いた。遅れていると思う。有意義な時間だった。(女性、60歳代、市内)
- 我孫子市がパートナーシップ制度を始めたことはとてもよいと思った。男女共参画条例を持っている市としてはやっと、という感じ。学校などのジェンダー教育はどうなっているのか。中学生の制服が女子のズボン着用も含めて多様化を意識していることはとてもよいと思う。(女性、80歳以上、市内)
- 先日市民税、国民健康保険の徴収金額決定通知を受領した。請求先は世帯主(夫)だが、実際の支払者は妻なので、とても腹立たしく思った。男女共同参画社会を促進している我孫子であれば、本来の負担者(支払者)に送付して頂きたい。(女性、60歳代、市内)